



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 タカノ株式会社

コード番号 7885 URL <http://www.takano-net.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 鷹野 準

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 大原 明夫

TEL 0265-85-3150

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	10,777	△5.7	△109	—	△15	—	△95	—
23年3月期第3四半期	11,433	13.9	499	—	539	—	523	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △82百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 464百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△6.27	—
23年3月期第3四半期	34.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	32,811	25,935	79.0	1,706.72
23年3月期	34,540	26,139	75.7	1,720.13

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 25,935百万円 23年3月期 26,139百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,600	△9.3	60	△91.6	120	△84.5	30	△96.7	1.97

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	15,721,000 株	23年3月期	15,721,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	524,660 株	23年3月期	524,660 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	15,196,340 株	23年3月期3Q	15,196,350 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的な情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年12月31日まで）におけるわが国経済は、東日本大震災以降停滞していた生産活動は一部に回復の兆しは見られたものの、欧州の財政不安にともなう世界的な景気の下ぶれや円高基調の継続、高い失業率等の影響により依然として厳しい状況での推移となりました。

このような厳しい環境のもとで、当社グループは「百年企業となる」を長期経営目標に掲げ、「危機を克服し、新たな成長路線を築く」をスローガンとし、中期経営計画に挙げる「大胆な意識改革・構造改革を行う」、「新しいことに積極的に挑戦し、差別化を進める」、「グローバルの視点で考え、行動する」、「ものづくり+αで新たな価値を創出する」を進めるべく、引き続き、内外製区分の見直しや製品設計等の標準化を通じたコストダウン、新エネルギー関連分野向けの積極的な営業活動などの施策を行ってまいりました。

この結果、検査計測機器事業の販売は堅調に推移しましたが、住生活関連機器事業にかかるオフィス家具製品の販売が減少したこと等により、当第3四半期連結累計期間の売上高は10,777百万円で、前年同四半期比655百万円（5.7%）の減収となりました。

利益面につきましては、固定費の削減など合理化に努めたものの、営業損失109百万円（前年同四半期は営業利益499百万円）、経常損失は15百万円（前年同四半期は経常利益539百万円）、四半期純損失は95百万円（前年同四半期は四半期純利益523百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は32,811百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,729百万円減少いたしました。純資産合計は25,935百万円となり、前連結会計年度末と比較して203百万円減少いたしました。この結果、自己資本比率は79.0%と前連結会計年度末と比較して3.3ポイント増加いたしました。

資産の部については、前連結会計年度末に対し、現金及び預金が537百万円増加する一方、受取手形及び売掛金が3,159百万円減少したこと等により、流動資産は2,277百万円減少し、21,044百万円となりました。固定資産合計は、主に建物及び構築物が97百万円増加したこと等により、548百万円増加し、11,767百万円となりました。

負債の部については、主に支払手形及び買掛金の減少等により、負債合計は1,525百万円減少し、6,875百万円となりました。

純資産の部については、主に当第3四半期連結累計期間における四半期純損失の計上により、純資産合計は25,935百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期連結累計期間における業績の進捗および今後の動向等を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成23年5月9日に公表を行いました平成24年3月期通期連結業績予想を以下のとおり修正しております。業績予想の修正に関する詳細につきましては、本日別途開示させていただきました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

平成24年3月期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 17,500	百万円 440	百万円 500	百万円 210	円 銭 13.82
今回修正予想(B)	15,600	60	120	30	1.97
増減額(B-A)	△1,900	△380	△380	△180	—
増減率(%)	△10.9	△86.4	△76.0	△85.7	—
前期実績	17,203	712	772	907	59.71

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであり、実際の業績は、今後発生する様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

（法人税率の変更等による影響）

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」

（平成23年法律第117号）が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の39.7%から、平成24年4月1日に開始する連結会計年度から平成26年4月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については37.1%に、平成27年4月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については34.8%となります。この税率変更により、繰延税金資産の金額（繰延税金負債の金額を控除した金額）は56,806千円減少し、法人税等調整額は53,280千円増加しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,307,165	10,844,438
受取手形及び売掛金	7,504,254	4,344,458
有価証券	52,250	52,281
商品及び製品	467,440	724,679
仕掛品	3,463,089	3,573,394
原材料及び貯蔵品	690,284	726,556
その他	837,478	778,585
貸倒引当金	△421	△234
流動資産合計	23,321,541	21,044,158
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,351,800	1,449,136
機械装置及び運搬具（純額）	594,969	542,211
土地	4,229,739	4,248,893
その他（純額）	268,892	456,188
有形固定資産合計	6,445,402	6,696,429
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	3,492,291	3,423,647
その他	1,384,538	1,541,480
貸倒引当金	△222,362	△7,258
投資その他の資産合計	4,654,466	4,957,868
固定資産合計	11,219,223	11,767,543
資産合計	34,540,764	32,811,702

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,674,796	2,920,027
未払法人税等	152,107	3,815
前受金	1,801,803	1,889,982
賞与引当金	450,322	132,316
役員賞与引当金	5,000	—
受注損失引当金	378,818	390,634
その他	1,209,817	851,309
流動負債合計	7,672,664	6,188,085
固定負債		
長期借入金	135,000	75,000
退職給付引当金	399,743	391,883
役員退職慰労引当金	147,400	155,800
その他	46,209	64,983
固定負債合計	728,353	687,667
負債合計	8,401,018	6,875,752
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,015,900	2,015,900
資本剰余金	2,355,417	2,355,417
利益剰余金	22,130,854	21,914,018
自己株式	△272,388	△272,388
株主資本合計	26,229,783	26,012,948
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△61,632	△39,854
為替換算調整勘定	△28,404	△37,143
その他の包括利益累計額合計	△90,036	△76,998
純資産合計	26,139,746	25,935,950
負債純資産合計	34,540,764	32,811,702

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	11,433,253	10,777,864
売上原価	9,177,888	9,122,218
売上総利益	2,255,364	1,655,646
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	466,634	507,952
賞与引当金繰入額	28,072	28,900
退職給付費用	27,263	34,856
役員退職慰労引当金繰入額	8,190	8,850
その他	1,225,803	1,185,057
販売費及び一般管理費合計	1,755,963	1,765,618
営業利益又は営業損失(△)	499,400	△109,971
営業外収益		
受取利息	23,158	34,498
受取配当金	15,767	17,801
助成金収入	23,098	20,876
貸倒引当金戻入額	—	69,420
その他	15,307	19,770
営業外収益合計	77,332	162,367
営業外費用		
支払利息	3,390	2,436
固定資産除売却損	1,394	4,105
為替差損	21,297	50,502
コミットメントフィー	7,736	8,175
その他	3,696	2,297
営業外費用合計	37,516	67,518
経常利益又は経常損失(△)	539,216	△15,122
特別利益		
貸倒引当金戻入額	10,772	—
投資有価証券売却益	8,076	—
その他	602	195
特別利益合計	19,451	195
特別損失		
固定資産除売却損	22,930	796
関係会社株式評価損	2,999	—
投資有価証券評価損	3,286	58,128
その他	39	—
特別損失合計	29,256	58,924
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	529,411	△73,851
法人税、住民税及び事業税	40,530	19,719
法人税等調整額	△34,586	1,694
法人税等合計	5,943	21,413
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	523,467	△95,264
四半期純利益又は四半期純損失(△)	523,467	△95,264

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	523,467	△95,264
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△51,891	21,778
為替換算調整勘定	△6,741	△8,739
その他の包括利益合計	△58,633	13,038
四半期包括利益	464,834	△82,225
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	464,834	△82,225
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。